

まっぼくッ



Contents

2P 第3回カマチグループ 看護を考える講演会2024
IVナース認定研修

3P MELTz・むすびプロジェクト

4P 医療連携室紹介

第1回 通所・訪問リハビリテーション報告会・懇親会

5P 通所リハビリテーション

6P 実績DATA

7P 屋上庭園夏野菜づくり・献血

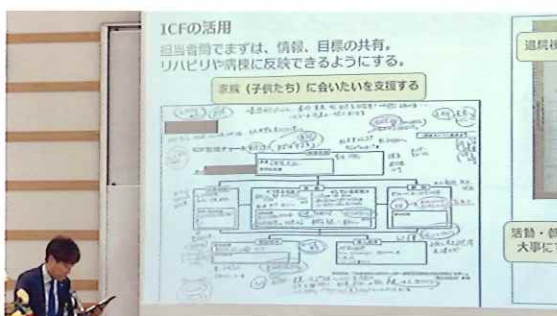
8P 季節の食事



第3回カマチグループ 看護を考える講演会2024

第3回カマチグループ“看護を考える講演会2024”にて、シンポジウムの専門職代表の一人として参加させて頂きました。テーマとしては、これからのIPE(専門職連携教育)・IPCP(専門職連携協働実践)とのことで、互いの専門職が、協働とケアの質を患者中心に改善していくために、お互いから学び、お互いについて学ぶことが大切となることを学びました。今まで自分は、多職種を「つなぐ」ことで、1つでも多くの患者さんを笑顔で地域に「つなぐ」ことができるように、「つなぐ」という言葉を大切に、日々実践してきました。今後も専門職連携がとれるように自身の活動を継続して、病院の発展に貢献していきたいと思います。

看護師 J.K



IVナース認定研修を行いました



今年度の新入職看護師を対象に、IVナース認定研修を行いました。

IVナース認定制度とは、患者さんの安全を保障した上で、看護師・准看護師が静脈注射の実施ができるようにレベルに応じた静脈注射および点滴静脈注射等の資格を得る制度です。

研修は、講義や学研メディカルサポートの視聴、実技演習を1日かけて行いました。研修の最後に行った認定テストと、後日病棟で行われた実技チェックに全員が合格し、IVナース認定されました。受講した3名の看護師の皆様、認定おめでとうございます。

今後もIVナース認定制度を継続し、IVナースの育成と、制度を活用し、静脈注射に関する看護の質を担保していくよう努めていきたいです。

看護師 K.S

MELTz

この度、「MELTz」という手指のリハビリに特化したリハビリテーション機器を導入しました。脳卒中等により手指に運動麻痺の後遺症がある方に対し、機器を装着することで曲げたり伸ばしたりといった運動の補助を行い、反復した訓練を行うことで機能改善に寄与できる機器となっております。麻痺に対しての訓練の一つとして反復して運動を行うことが推奨されているというデータもあるので、当院でもこういった機器を積極的に活用していき患者様に還元できるように努めていきたいと思っております。

作業療法士 T.K



むすびプロジェクト



「むすびプロジェクト」は当グループのリハビリ病院を退院された患者様が、その人らしく生きいきと生活していただけるよう、支援するための取り組みです。
今回はその取り組みのひとつである、
毎月配信しているLINEでの情報発信までの道のりをご紹介します。

LINE配信までの道のり



配信日は毎月第1(土) ※現時点の配信日になります。

左図の通り、LINE配信は皆さんのアンケートが出発点となります。その結果でテーマを決定します。テーマによって、看護師、理学療法士、栄養士、ソーシャルワーカーなど各専門職が作成します。更に、動画や資料が一般の方にも伝わりやすいか、内容に間違いがないかなど、医師も含めた医療従事者が確認後にLINEでの配信となります。

LINEの登録は、入院患者さん及びその身内の方に限定していただいておりますが、QRコードから過去に配信した資料や動画をご覧いただけます！

今後も、皆さんの健康にお役に立てるよう配信して参りますので、LINEに登録されている方は、アンケートの回答にご協力いただきますようお願いいたします。



▲ ホームページのQRコード

医療連携室紹介

医療連携室は、現在看護師3名、作業療法士1名、医療ソーシャルワーカー8名が在籍しています。私たち医療連携室のスタッフは、日々地域の機関との連携を図り、患者様がスムーズに入院していただけるよう日々努力しています。

また、患者様・ご家族の中には、不安を抱えて入院生活を送っていらっしゃる方もいます。その中で、退院に向けて社会資源などの提案を行いながら、共に問題に向き合いながら解決できるよう支援しています。

お気軽にお尋ねください。

- 窓 口：1階 医療連携室
(1階受付もしくは
病棟スタッフステーションまで
お声掛けください)
- 受付時間：月～土曜日(日・祝日を除く)
9:00～17:00
- 連絡先：TEL 047-703-7117(直通)
FAX 047-703-7301(直通)



第1回 通所・訪問リハビリテーション報告会・懇親会

2024年3月15日、当院に地域の介護支援専門員の皆様をお招きして、第1回 通所・訪問リハビリテーション報告会と懇親会を行いました。症例報告では、生活期のリハビリテーションでどのような事を実施しているかを共有できました。また、その後の懇親会を通して多くの方と意見交換を行うことができました。在宅部門では初めての開催でしたが、次回も参加したいとのご意見もいただきました。今後も顔の見える連携を心掛けていきたいと思っております。



通所リハビリテーション

～開設3年目となりました～

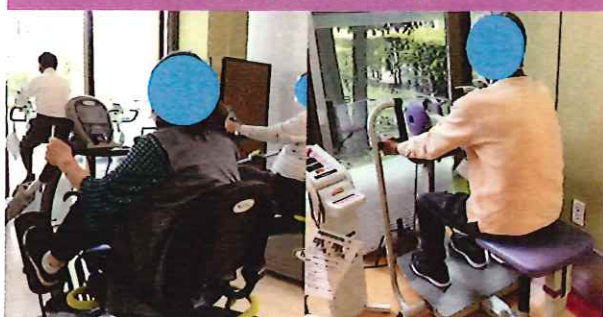
2022年6月に通所リハビリテーションを開業して、これまでに多くの方に利用して頂いています。また、2023年11月より通所リハビリテーションの提供時間を増やし、利用者の受け入れを行っています。

リハビリテーションの内容としては身体機能訓練や集団体操だけにとどまらず、居宅訪問を行い家屋環境の支援を行っています。介護保険をお持ちの方は、見学も行っておりますのでお気軽にご相談ください。



利用者の訓練中の様子

マシントレーニング



利用者に合わせた負荷量を設定し、マシントレーニングを行います。

集回運動



楽しみながら筋力強化訓練を行っています。曜日によって内容を変更しています。

定期評価



月に1回定期評価を行い、利用者の身体状態の把握を行っています。

リハビリテーション会議



当院では、医師と連携を図りながら利用者のリハビリテーション計画を立てています。

実績 DATA

令和5年度 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

入院患者数

744名

平均年齢

70.1歳

患者満足度

89.7%

入院までの
待機日数

紹介からの日数

15日

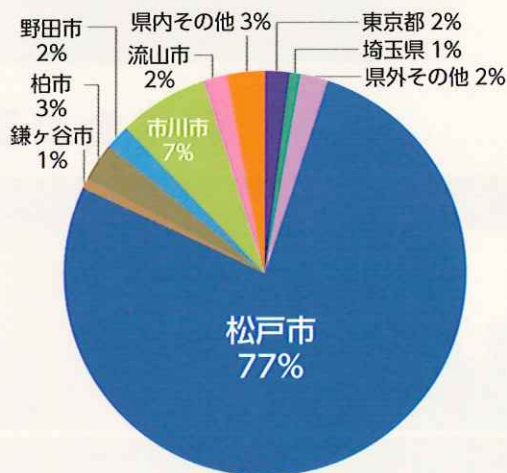
(全国平均 14.4日)

リハビリ
単位数

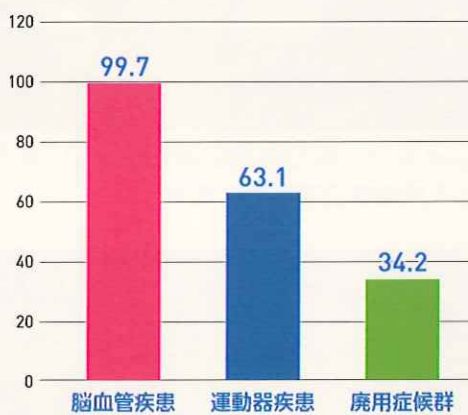
8.5
単位

(全国平均 6.3)

居住地域分布

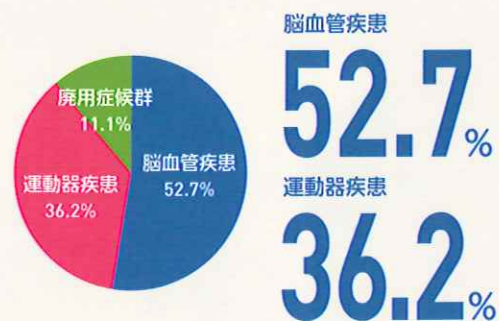


疾患別平均在院日数



平均
81.4日
(全国平均 14.4日)

入院患者疾患別内訳



脳血管疾患
52.7%
運動器疾患
36.2%

屋上庭園夏野菜づくり



4月後半に植えた野菜が6月になり、実り始めました。トマトは緑から赤に徐々に色が変化しています。ナスも成長を続けています。7月に入り、患者様と収穫をしました。きゅうりはやっとお花が咲いてきたのでそろそろ実り始めるころでしょうか。今後も患者様と成長を楽しみに見守っていこうと思います。

リハビリテーション科 M.K

献血

当院にて献血を行いました。初めて献血をする方もいて問診の間、不安に感じていたようですが、痛みも少なくすぐに終わり安心していました。

職場で参加が出来るので、今回もたくさんの方に協力をしていただきました。

私たちの血液が必要としている多くの方へ届きますように、今後も継続して献血活動に参加していきたいと思えます。

総務課 M.H



季節の食事

4月

お花見御膳

メニュー
そら豆ご飯、鯖の黄身焼き、春野菜の炊き合わせ、菜の花のお浸し、桜ようかん

春の食材をふんだんに使用し春らしさを演出しました。
主菜の鯖には黄身をぬり彩り綺麗に仕上げました。
桜の塩漬けをのせた桃色の羊羹。春を感じるメニューになりました。



5月

端午の節句

メニュー
鮭と枝豆ご飯、清まし汁、天ぷら、酢の物、抹茶フルーツポンチ

天ぷらにはエビやキス、筍を使用し、豪華な仕上がりとりました。
酢の物はさっぱりしており箸休めにちょうど良く、抹茶フルーツポンチはゼリーとフルーツの色合いが鮮やかでした。



6月

紫陽花御膳

メニュー
梅しらすご飯、清まし汁、カレーのけんちん蒸し、胡瓜とみょうがの和え物、パパロアとぶどうの2層ゼリー

初夏を感じさせるさっぱりとした梅しらすご飯やみょうが等の季節の野菜を取り入れ、入院生活の中でも季節感を感じて頂けるような献立としました。アジサイをイメージした2層ゼリーは見た目にも色鮮やかで患者様からも特に好評でした。



栄養科

ホームページのご案内

病院の詳しい内容は、ホームページでご覧いただけます。ぜひご参照くださいませ。

松戸リハビリテーション病院 検索
<https://matsudo-reha.com/>



松戸リハビリテーション病院 広報誌

2024 Vol.40



2024年8月発行



- (交通機関)
- 松戸駅(JR常磐線・新京成線)車で5分
 - 松戸新京成バス
 - ・如來堂経由東松戸駅 紙敷車庫行き(松戸駅東口2番のりば 松9・松10)「廣申塔前」バス停下車徒歩5分
 - ・工業団地経由東松戸駅 紙敷車庫行き(松戸駅東口2番のりば 松7・松9)「富士見台」バス停下車徒歩8分
 - ・三矢小台行き、野発野田地行き、新東京病院行き(松戸駅東口1番のりば 松1・松2・松3・松5)「富士見台」バス停下車徒歩8分
 - 東松戸駅(北総線・JR武蔵野線)車で5分
 - 松戸新京成バス
 - ・如來堂経由松戸駅東口行き(東松戸駅4番のりば 松10)「廣申塔前」バス停下車徒歩5分
 - ・工業団地経由松戸駅東口行き(東松戸駅4番のりば 松9)「富士見台」バス停下車徒歩8分

企画発行

松戸リハビリテーション病院 広報委員会



日本医療機能評価機構認定病院
千葉県松戸市和名ヶ谷1009番地の1
TEL:047-703-1555/FAX:047-703-1556